

謹賀賀新年

今年もどうぞよろしく願います

2013年は盗水議員の解職請求署名運動と選挙で明け暮れた一年だったように思えます。閉塞感ただよう中にも大きな前進があったことを見逃してはならないと思いました。参議院選挙で日本共産党が11議席となり、本会議で討論ができる力を得たこと。

町では、署名の力によって盗水議員を辞めさせることができたこと。また、私たちが何度も議会で実施を求めていた「中学校卒業までの医療費無料化」が北川町長の選挙公約で動き出したことも。

もうひとつ見逃してはならないと思うことは、住民・国民の運動と世論が政治を動かす原動力だと言うことです。私たち一人一人は小さな存在かも。

でも心をつなげば巨大な力を発揮するんだ、と改めて学びました。

町議会議員 西澤伸明
町議会議員 丸山光雄

解職署名が2801筆、急きよ党公認でたまたか議員補欠選挙では得票率38%、1623人の方から党派を超え支持をいただきました。そして「秘密保護法廃案」を求めるたたかいでは、かつてない幅広い方々が声をあげ、国民の深層に流れるエネルギーを感じたのです。

2014年は、日本の平和と国民のくらしを守る正念場の年になりそうです。みなさんのお力添えを望んでやみません。

TPP交渉からの撤退を求める請願

【請願趣旨】

政府は今年7月にTPP協定に参加し、いま年内に合意を目指すとしています。政府は参加を決めたとき国民に2つの約束をしました。1つは「丁寧な情報提供、交渉に参加すれば情報を入手しやすくなる」、他の1つは「強い交渉力で守るべきものは守る」でした。しかし、「加入時に署名した「秘密保持契約」を理由にこの間の交渉内容や情報の開示をしていません。そればかりか自民党西川TPP対策委員長の「米など農産物の重要5項目についても関税撤廃の検討に入る」との発言は断固許されません。先の参議院選挙で「聖域は断固守る、確保できなければTPP交渉からの脱退も辞さない」との選挙公約に違反するものです。

私たちは、国民に交渉内容をひた隠し、米など農産物重要5項目の聖域すら守れないTPP交渉からは直ちに撤退すべきことを強く要求します。周知のとおりTPP参加が、日本の農林漁業・食の安全をはじめ医療制度、保険など国民生活全般に深刻な影響を及ぼし、かつISD条項は国家主権

を揺るがす重大問題であることは明白であります。

この間、44道府県と8割余の市町村議会は反対ないし慎重な対応を求める決議をしています。また衆・参農水委員会では、農産品5品目は関税撤廃が除外できない場合は「脱退も辞さず」との決議をしています。

以上の趣旨から、下記の請願事項についての意見書を政府機関に提出されるよう請願致します。

【請願項目】

1、TPP交渉の内容を国民に公表すること。

1、政府はTPP交渉から撤退すること。

滋賀県農民組合連合会から提出された上記請願は12月議会初日(5日)に審議され、丸山光雄議員が提案説明、西澤議員が賛成討論を行い、賛成は西澤・丸山光雄議員に加え、山田裕康議員の少数で不採択。反対議員の意見表明はありませんでした。

西澤議員は討論で、TPPは資本と市場の国境を取り払い、より弱肉強食の社会となる。「儲けの邪魔になるかどうか」だけで判断されるISD条項の危険性。自民党の公約違反などを強調し、賛同を訴えました。



「秘密保護法の強行をゆるすな!!!」と訴える緊急集会 = 12月6日・彦根駅前広場(年金者組合ブログより)

甲良民報

2014年1月1日(12月29日と合併号)611号
発行責任: 日本共産党甲良町議員団
連絡: 甲良町在土463(西澤)
Tel.Fax38-4949

みなさんのお声・願いをお待ちしています
日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。メール siga-koura463@jcp-nobuaki.com

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】